

2019年度第3回公立大学法人公立諏訪東京理科大学経営審議会議事録

日 時 2019年10月18日(金) 13:30～14:15

場 所 6号館2階第1会議室

出席者 唐澤議長、小越委員、林委員、名取委員、今井委員、岩崎委員、武田委員
岩波委員、小口委員、牛山委員(濱財務課長、加藤教務・学生支援課長、長田総務課係長)

[配布資料]

1. 高等教育無償化(高等教育段階の教育費負担軽減新制度)に関わる「本学独自の授業料免除制度」及び「独立行政法人日本学生支援機構奨学金の適格認定基準(学内条件)」変更と「財団等奨学金への推薦要件」設定について(資料1)
2. 公立大学法人 公立諏訪東京理科大学 平成30年度業務実績に関する評価書(資料2)
3. 平成30年度業務実績評価における小項目別評価結果(案)について(回答)(資料3)
4. 2018年度業務実績における法人評価委員会による小項目評価について(別紙1)
5. 2019年度業務実績評価(年度評価)における評価基準の見直し依頼について(別紙2)

[議 事]

1. 授業料減免制度等の改定について

加藤教務・学生支援課長から資料1をもとに、標記の件について、これまで本学独自で授業料免除制度を設けていたが、国の施策として授業料減免制度が2020年4月より始まるにあたって見直しを行い、国の制度を補填する形で世帯収入約380万円までの学生について授業料全額免除とするとともに、予算の範囲内で半額免除の対象者を広げたこと等説明があり、審議の結果、原案が承認された。

また、国の制度では成績適格認定基準が厳格に定められていることから、本学独自の制度についても国の適格認定基準に則り実施するよう見直しを行うこと、貸与型奨学金の適格認定基準及び民間団体の奨学金の推薦基準についても基準の見直しを行ったこと等説明があり、審議の結果、原案が承認された。

2. 公立大学法人公立諏訪東京理科大学 平成30年度業務実績に関する評価書

(事務組合法人評価委員会作成資料)

唐澤議長から資料2をもとに、法人評価委員会からの本学に対する評価について、全体評価として「中期計画の進捗は概ね順調」との評価を得たこと、4つの大項目別の評価は教育目標、法人経営が「中期計画の進捗は順調」、研究、地域貢献が「中期計画の進捗はおおむね順調」という結果だったこと、委員会からは年度計画や成果を具体的に記載するよう要望があったこと等報告があった。

3. 法人評価委員会への提出資料

唐澤議長より資料3をもとに、議事2に関連して法人評価委員会からの評価に対する法人の意見として、評価に差異のある9項目について意見を記載するとともに、一部評価変更の依頼を行ったこと、評価基準について年度計画を達成すれば「b評定」とし、それを目安として各評定を定めるように見直しを依頼したこと等が報告された。

以上